

人間ばん馬とクラフトのまち おけと

議会だより

2019.5.20

vol

190

発行 / 置戸町議会

編集 / 議会広報特別委員会



リニューアルした境野公民館

おもな内容

議会新体制

・改選後の議会構成など……………2～3P

第2回定例会

・新年度予算、条例など……………4～6P

・一般質問(9議員)……………8～19P

第1回・第3回臨時会……………7P

委員会の活動状況……………20P

■一般質問の項目

- ▶農業生産における今後の支援と農業法人の運営は……………外2件／高谷議員
- ▶くるみの会の施設の検討は……………／前田議員
- ▶置戸町空き家情報登録制度の今後は…／岩藤議員
- ▶今後のイベントの取り組み方は……………／澁谷議員
- ▶銀河線跡地等町有財産の売却、処分は／嘉藤議員
- ▶人材確保、定住対策としての修学資金制度の考えは……………／石井議員
- ▶定住自立圏構想の今後は……………外1件／佐藤議員
- ▶今後の町営住宅の運営は……………／阿部議員
- ▶J R北海道8区間の支援策は……………／小林議員

議会新体制

岩藤孝一氏を新議長に選出

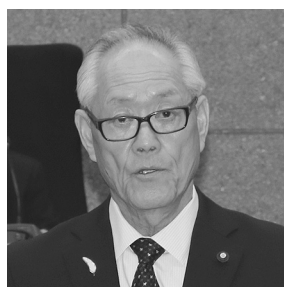
～副議長には阿部光久氏(新)～

改選後の初議会となった令和元年第3回臨時会において、議長、副議長などを選任し、新たな議会構成を決定しました。

議長・副議長就任あいさつ

副議長

阿部 光久



目に優しい新緑の香り漂う中、本町にも心地よい最良の季節がやってまいりました。4月に町議会議員選挙が行われ、前回、前々回と無投票だった町議戦も今回は選挙戦となり、多くの皆様のご支援をいただき議会議員の任に就くことが出来ました。心から感謝申し上げます。

5月10日改選後初の臨時議会において、議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。自身の器に余る大役でもあり大変光栄に感じますと同時に責任の重さに身の引き締まる思いです。議会においては議長と共に各議員の闊達な議論と円滑な議会運営に努め、職責を全うする所存ですのでよろしくお願いいたします。

町民の皆様には、議会に対する深いご理解と共に、きびしい目で見守っていただきますようお願いいたします。

議長

岩藤 孝一



時代は平成から令和へと変わり、まさに新時代の幕開けの中での選挙戦でありました。議員定数を8名としての12年ぶりの選挙を経ての新しいスタートを切ったわけがあります。

新体制の下、議長という大役を仰せつかり、その責任の重さに身の引き締まる思いで一杯ですが、少子高齢化、人口減少と置戸町の抱える課題は多々あります。二代表制の一翼として定数は少なくとも、是々非々で議会の役割を果たして参りたいと強く思っているところです。

まだまだ未熟な私ですが、歴代の優秀な先輩議長に劣らぬよう、全力を傾注し、議長の職責を全うする所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。

議会の構成

議長 岩藤孝一議員

副議長 阿部光久議員

投票による選挙で
当選人決定

議長選挙

投票結果

投票総数

有効投票

無効投票

得票結果

岩藤孝一議員

石井伸二議員

8票

8票

0票

7票

1票

副議長選挙

投票結果

投票総数

有効投票

無効投票

得票結果

阿部光久議員

石井伸二議員

高谷 勲議員

8票

8票

0票

6票

1票

1票

議員のプロフィール

議長及び副議長を除き、議席順に掲載。年齢は5月1日現在



議員 小林 満

- ・団体役員
- ・当選回数 4回
- ・拓殖
- ・76歳



議員 石井伸二

- ・自営業
- ・当選回数 7回
- ・西町
- ・56歳



副議長 阿部光久

- ・無職
- ・当選回数 4回
- ・緑栄
- ・72歳



議長 岩藤孝一

- ・自営業
- ・当選回数 4回
- ・心和
- ・57歳



議員 嘉藤 均

- ・農業
- ・当選回数 4回
- ・秋田
- ・61歳



議員 高谷 勲

- ・農業
- ・当選回数 4回
- ・川南
- ・64歳



議員 澁谷恒壹

- ・農業
- ・当選回数 2回
- ・秋田
- ・71歳



議員 佐藤勇治

- ・無職
- ・当選回数 3回
- ・中里
- ・69歳

平成31年 3月定例議会

平成31年第2回定例会は、3月6日から13日まで開催され、
町政執行方針と教育行政方針の説明、一般質問のほか、各会計
予算案等を審議・議決して終了しました。

＝平成31年度当初予算＝

(単位：千円)

	31年度予算	前年度当初予算	前年度比
一 般 会 計	4,477,000	4,642,000	96.4%
国民健康保険特別会計	501,600	473,200	106.0%
後期高齢者医療特別会計	56,000	56,000	100.0%
介護保険事業特別会計	355,700	348,800	102.0%
介護サービス事業特別会計	20,700	10,700	193.5%
簡易水道特別会計	371,800	400,600	92.8%
下水道特別会計	211,400	191,200	110.6%
合 計	5,994,200	6,122,500	97.9%

本町の厳しい財政状況を
しっかりと認識し、第5次総
合計画及び総合戦略の最終年
度、そして次期第6次総合計
画策定に向けて、長期的な視
点で持続可能な財政運営を基
本とした上で、優先度・緊急
度の高い事業の選択と重点化
を念頭に予算計上をいたしま
した。

平成31年度の予算編成では、
特に歳出予算において、物件
費、扶助費、公共施設の老朽
化による維持管理経費が増加
傾向、消費税増税による支出
増等から、歳出全般における
経費の抑制が必要となりました。

置戸町こどもセンター増築
及び改修工事、町道新設工
事、橋梁長寿命化修繕事業、
境野公民館解体及び外構工
事など

31年度
当初予算

条例

置戸町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について

— 原案可決 —

定住自立圏構想推進要綱に規定する協定は、議会の議決すべき事件としました。

置戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する

— 原案可決 —

時間外勤務手当の算定方法に寒冷地手当の月額が含まれることになりました。また、給料表の増設号俸を廃止しました。

置戸町職員の勤務時間、

休暇等に関する条例の一部を改正する条例

— 原案可決 —

介護時間取得時の減算方法に寒冷地手当が含まれることになりました。

置戸町職員の給与の臨時特例に関する条例の一部

を改正する条例

— 原案可決 —

他自治体における給与支給状況等を勘案し、制定した特例条例について一部内容を見直し、期間を平成32年3月31日までに延長しました。

置戸町公民館条例の一部を改正する条例

— 原案可決 —

境野公民館の所在地と使用料を改正しました。

置戸町児童遊園地条例の一部を改正する条例

— 原案可決 —

「のぞみ遊園地」を廃止し、「あおぞら遊園地」を「あそびーば」に改正しました。

同意

オホーック町村公平委員会委員の選任について

— 原案同意 —

平成31年3月31日付をもって任期満了となるオホーック町村公平委員会委員について、

高畑秀美氏（西興部村68歳）の選任に同意しました。

報告

平成29年度置戸町教育委員会の活動状況に関する点検・評価の報告について

— 報告済 —

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育長から教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検評価の結果報告がありました。

定期監査の結果報告について

— 報告済 —

監査委員から平成31年2月18日に実施した、平成31年1月31日現在における物品購入等の契約執行状況、備品管理状況の現地監査報告があり、適正に執行されていると報告がありました。

例月出納検査の結果報告について

— 報告済 —

監査委員から平成30年11月30日、12月31日、平成31年1月31日現在までの出納検査について、検査の結果、現金の出納及び保管は適正に行われていると報告がありました。

補正予算

平成30年度置戸町一般会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を2億160万9千円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ45億7066万9千円としました。

平成30年度置戸町国民健康保険特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を378万5千円追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億3603万7千円としました。

平成30年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を522万6千円減額し、歳入歳出予算の

総額をそれぞれ3億5336万9千円としました。

平成30年度置戸町介護サービス事業特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を21万円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ942万3千円としました。

平成30年度置戸町簡易水道特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を6246万3千円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億5055万7千円としました。

平成30年度置戸町下水道特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を331万4千円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億8907万5千円としました。

平成30年度 各会計補正予算内訳

■一般会計補正内訳

(単位：千円)

主 な 補 正 内 容	補正額	増減
地域おこし協力隊に要する経費	3,155	減額
老人福祉施設入所者措置に要する経費	10,139	減額
老人福祉事業支援に要する経費	15,000	減額
障害者総合支援に要する経費	8,604	減額
簡易水道特別会計繰出金	13,641	減額
強い農業づくり事業補助金	9,718	増額
畑作構造転換事業補助金	12,535	増額
草地畜産基盤整備事業に要する経費	5,052	増額
酪農経営継続支援対策事業補助金	3,000	増額
森林整備事業に要する経費	31,653	減額
商工業活性化事業に要する経費	7,848	減額
道路橋梁の維持管理に要する経費	5,003	減額
地方道改修事業に要する経費	9,816	減額
橋梁整備事業に要する経費	50,885	減額
地域高校支援事業に要する経費	5,000	減額
境野公民館改築に要する経費	5,574	減額

■国民健康保険特別会計補正内訳

(単位：千円)

主 な 補 正 内 容	補正額	増減
療養給付費等負担金償還金	3,735	増額

■介護保険事業特別会計補正内訳

(単位：千円)

主 な 補 正 内 容	補正額	増減
居宅介護サービス保険給付に要する経費	3,000	減額
施設介護サービス保険給付に要する経費	1,000	減額

■簡易水道特別会計補正内訳

(単位：千円)

主 な 補 正 内 容	補正額	増減
簡易水道施設管理に要する経費	9,434	減額
簡易水道再編推進事業に要する経費	50,600	減額

■下水道特別会計補正内訳

(単位：千円)

主 な 補 正 内 容	補正額	増減
特定環境保全公共下水道施設管理に要する経費	1,331	減額
境野地区農業集落排水施設管理に要する経費	1,004	減額

佐藤純一議長と山本勲元議長に 表彰状の授与

置戸町議会議長を7年以上在職した佐藤純一議長に、全国町村議会議長会より表彰状が授与され、3月6日第2回定例会の開会に先立ち伝達が行われました。

また、北海道町村議会議長会創立70周年にあたり、役員として会務運営に寄与貢献された功績を讃え、山本勲元議長に表彰状が授与されました。

